

## MIZO ちゃんの考えたこと (学会講演集編)

日時： 2023年6月27日(火) 10:25~16:40(予定)

場所： Zoom

講義内容：

私は司馬遼太郎のエッセイが好きである。彼のエッセイには、“日本あるいは日本人”について考えるヒントが多い。最近では、彼の講演を集めた「司馬遼太郎全講演集」や雑文を集めた「司馬遼太郎が考えたこと」が出版されている。彼が作家として年齢を重ねた時代ごとの考え方の変遷がわかり、とても面白い。別に私は、彼のような立派な著作は残しているわけではないが、今の年齢に至るまでにはやはり、それなりに考え方の変遷がある。

この講義では、私の大学院時代から現在に至るまでの学会講演を材料にしながら、そのアイディアの生まれるきっかけ、研究の展開、論文作成の苦労話など、その時々エピソードを交えながら説明していきたい。

第1期	大学院時代 (1982-1984)	井の中の蛙 in 東大
第2期	三重大土木助手時代 (1985-1987)	学生は良い教師
第3期	同生物資源学部助手時代 (1988-1990)	このままで良いのか？
第4期	Purdue 大学時代 (1991-1992)	日本のレベルって？
第5期	三重大学助手時代 (1993-1995)	環境研究事始
第6期	三重大学助教授時代 (1996-1998)	IT とシベリア
第7期	東大助教授時代 (1999-2002)	江戸城からみた世界
第8期	内閣府時代 (2003-2004)	霞ヶ関のからくり
第9期	再び東大助教授時代 (2005- 2007)	アジアの中の日本農学
第10期	情報学環教授時代 (2008-2009)	情報と農業
第11期	東大農学部教授時代 (2010-現在)	農地モニタリング (FMS)
第12期	東大農学部教授時代2 (2011-現在)	原発事故後の農業再生

